

令和８年度千葉県ＮＰＯ・ボランティア関連事業

No	事業名	事業形態	協働・共創	公募	ボランティア	対象者 (主に事業受託者)	事業概要 (公募事業は、募集数、応募数及び採択数を明記すること。)	実施・募集時期 (予定)	R8当初 予算額 (千円)	担当課(室・班)/TEL	関連団体 (国、市町村、公益法人等)	昨年度からの関連	新規・削除の理由
1	心のバリアフリー	その他 (職員研修)	○			市民活動団体	1. 障害当事者の生の声を聞き、実習を通じて「心のバリアフリー」の理解を深める。 2. 誰にも優しいサービスという視点で仕事を見直しできるようになる。	11月16日	-	総務部 人事課職員能力開発センター 043-231-8711	(社福)千葉県聴覚障害者協会、市民福祉活動センターBit	継続	
2	特定非営利活動法人に関する法人 県民税の減免	その他 (減免制度)				収益事業を行っていない NPO法人	収益事業を行っていないNPO法人に対し、法人県民税を減免	-	-	総務部税務課 課税調査班 043-223-2117		継続	
3	ちばコラボレーションシップ	事業協力	○			民間企業、NPO法人や学 校法人等その他法人格を 有する者	県の重要施策の推進や公的サービスの充実、地域の活性化に寄与することを 目的に、県と企業等の包括的に連携した協働を行う。	R4.4.1～(通 年)	-	総合企画部 政策企画課 企画調整室 043-223-2440		継続	
4	ちば移住支援センター運営業務	委託	○			公益社団法人ふるさと回 帰・移住交流推進機構	移住検討者に対し効果的な情報発信や移住相談体制の強化を行い、県への 移住・定住を促進するため、都内に県の移住相談窓口「ちば移住支援セン ター」を設置し、専属の移住相談員を1名配置して、移住相談体制の充実を図 る。	通年	13,612	総合企画部 政策企画課 企画調整室 043-223-2440		継続	
5	姉妹州(米国ウィスコンシン州)との 交流支援事業	補助	○			千葉ウィスコンシン協会	企業、県民等で構成される姉妹県州交流団体である千葉ウィスコンシン協会 による姉妹交流事業を支援する。	通年	1,150	総合企画部 国際課 国際交流推進室 043-223-2398		継続	
6	外国籍の子供の日本語学習等支 援事業	補助		○		NPO法人等	義務教育年齢を超過した日本語指導を要する外国籍の子供に対し、高校への 就学のために必要となる日本語や教科及び受験準備の指導を行うNPO法人 等に教室の運営に要する経費の一部を助成する。	実施・募集:4 月～	5,000	総合企画部 国際課 多文化共生推進班 043-223-2436		継続	
7	男女共同参画地域推進員	共催			○	市町村の推薦により県が 委嘱した者(ボランティア)	男女共同参画の推進に向け、地域に根ざした取組を進めるため、県や市町村 と地域のパイプ役となる地域推進員を設置し、広報・啓発活動等を行う。 ・地域推進員の企画による講演会等の開催(県内6地域) ・地域推進員設置 48市町村 65名(R7.4現在)	実施:通年	2,273	【委嘱】 総合企画部 多様性社会推進課 043-223-2379 【事業】 総合企画部 男女共同参画センター 043-420-8411		継続	
8	女性のための総合相談及び男性 のための総合相談	委託		○		相談業務に関し専門性を 有する団体(NPOを含む)	様々な悩みを抱える女性や男性の相談ニーズを踏まえ、電話・面接相談やカ ウンセリングを中心とした総合相談を実施する。 (募集数2 ①女性のための総合相談業務、②男性のための総合相談業務)	募集:R8.1月 頃 実施:通年	25,342	総合企画部 男女共同参画センター 043-420-8411		継続	
9	男女共同参画フェスタ	企画立案への参画	○		○	ボランティア (男女共同参画地域推進 員)	社会経済情勢の変化に対応したテーマを設定し、講演会等を実施するほ か、民間団体や、地域で活躍する女性、大学によるワークショップ等を実施し、 県民が楽しみながら男女共同参画への理解を深めるとともに、民間団体に交 流する機会を提供する。	実施時期: 令和9年2月頃	2,048	総合企画部 男女共同参画センター 043-420-8411		継続	
10	「避難生活支援リーダー/サポー ター研修」モデル事業	事業協力	○		○	NPO、県民(自治会、自主 防災組織、消防団等)	オンデマンド研修や避難所運営演習を通して、避難所運営の基本的なスキル を修得し、自治体職員や被災者とともに、避難所の生活環境向上に率先して 取組むことができる人材を育成する。(内閣府モデル事業)	実施:R8年10 月～	-	防災危機管理部 危機管理政策課 地域防災支援室 043-223-2176	内閣府、茨城県、市町村	継続	
11	孤独・孤立対策推進事業	実行委員会	○	○		NPO法人等	孤独・孤立を予防する地域づくりを推進するため、連携の基盤となる「官民連 携プラットフォーム」を構築し、対策事例の紹介などを行う研修会の開催や、支 援情報などをまとめたポータルサイトの開設を行う。	10月、11月頃	5,000	健康福祉部 健康福祉政策課 政策班 043-223-2609	市町村	新規	令和8年度予算の新規事業のため
12	地域生活定着支援センター事業	委託		○		社会福祉法人、NPO法人 等	刑務所等の矯正施設に入所する福祉の支援を必要とする障害者及び高齢者 が、出所後直ちに必要な福祉サービスを受けることができるように支援を行う 地域生活定着支援センターを設置、運営する。(県内1箇所、1事業者)	募集:R6.2月 実施:R6.4月 からR9.3月ま で	36,727	健康福祉部 健康福祉指導課 地域福祉推進班 043-223-2615		継続	
13	中核地域生活支援センター事業	委託		○		社会福祉法人、医療法 人、NPO法人等	24時間365日体制で、制度の狭間にある人や複合的な課題を抱えた人などの 相談支援、市町村等のバックアップ、関係機関のコーディネート及び権利擁護 を行う中核地域生活支援センターを県内13箇所に設置、運営する。また生活 困窮者に対する自立支援の強化を図るため、町村部を所管する同センター に、包括的な相談支援を行う支援員を配置する。(県内13箇所毎に事業者を 募集)	募集:R6.2月 実施:R6.4月 からR9.3月ま で	382,942	健康福祉部 健康福祉指導課 地域福祉推進班 043-223-2615 自立支援班 043-223-2309		継続	
14	自死遺族支援事業	委託			○	社会福祉法人千葉いのち の電話	自死により家族や身近な人を失った人を対象として、さまざまな悩みや苦し い気持ちを語り支え合うための「わかちあいの会」や、公開講座を開催すると ともに、相談に従事する相談ボランティアの資質向上のための研修を実施する。	通年	1,748	健康福祉部 健康づくり支援課 自殺対策班 043-223-2668		継続	
15	地域自殺対策強化事業費補助金	補助		○		社会福祉法人、NPO法人 等	地域における自殺対策の強化を図るため、市町村及び民間団体等が行う自 殺対策事業に要する経費の一部を補助する。	募集:2月 実施:4月～	77,851	健康福祉部 健康づくり支援課 自殺対策班 043-223-2668	事業実施市町村	継続	

令和8年度千葉県NPO・ボランティア関連事業

No	事業名	事業形態	協働・共創	公募	ボランティア	対象者 (主に事業受託者)	事業概要 (公募事業は、募集数、応募数及び採択数を明記すること。)	実施・募集時期 (予定)	R8 当初 予算額 (千円)	担当課(室・班)/TEL	関連団体 (国、市町村、公益法人等)	昨年度からの関連	新規・削除の理由
16	がん対策推進計画を推進する事業	企画立案への参画	○			NPO法人(がん患者団体)	千葉県がん対策審議会の下に、医療、看護、介護関係者、NPO、市町村関係者、学識経験者等で構成される専門部会を設置し、がん対策推進計画に基づく施策を総合的かつ効果的に推進する。	通年	2,024	健康福祉部 疾病対策課 がん対策班 043-223-2402		継続	
17	千葉県難病団体連絡協議会運営費補助金交付事業	補助				ボランティア団体 (千葉県難病団体連絡協議会)	「千葉県難病団体連絡協議会」の活動(医療相談会、交流会等の患者・家族の支援、会報の発行等の情報提供)の経費に対して補助を行い、患者団体の育成を図る。	実施:4月～	700	健康福祉部 疾病対策課 難病・疾病対策班 043-223-2662		継続	
18	慢性腎臓病(CKD)特別対策事業	委託				NPO(千葉県腎臓病協議会)	地域における講演会等の開催や医療関係者を対象とした研修会等を委託することにより、広くCKDに関する正しい知識の普及、CKD対策に必要な人材の育成等を図る。	実施:4月～	435	健康福祉部 疾病対策課 難病・疾病対策班 043-223-2662	厚生労働省健康局がん・疾病対策課	継続	
19	子ども・若者支援相談事業	委託	○	○		公益法人、民間企業及びNPO等	千葉県子ども・若者総合相談センター「ライトハウスちば」運営業務委託。ニート・ひきこもり・不登校をはじめとする子ども・若者(概ね39歳まで)やその家族の様々な悩みを電話及び面接相談等により、必要な助言や適切な支援先の紹介等を行う。	実施:通年 (募集:1月)	19,295	健康福祉部 こども・若者政策課 こども・若者育成支援室 043-223-2291、2330	特定非営利活動法人セカンドスペース	継続	
20	困難な問題を抱える女性支援事業	委託	○	○		応募資格を満たせば、NPO法人も委託先となりえる	日常生活又は社会生活を円滑に営む上で困難な問題を抱える女性の実態を把握し、適切な支援を実施するため、民間支援団体と密接に連携し、アウトリーチからの相談及び面談、居場所の提供による公的機関・施設への「つなぎ」を行う。(募集数:1事業者、応募数:1事業者※、採択数:1事業者※) ※3団体からなるコンソーシアム	通年 (前年度2月)	48,049	健康福祉部 児童家庭課 DV対策班 043-223-2376	厚生労働省社会・援護局 地域福祉課女性支援室	継続	
21	児童家庭支援センター運営等補助事業	補助				社会福祉法人、NPO法人	地域の児童、家庭の福祉の向上を図るため、児童に関する家庭その他からの相談に必要な助言を行うとともに、保護を要する児童等に対する指導を行い、併せて児童相談所等との連絡調整等を総合的に行う児童家庭支援センターの運営費に対して補助する。	通年	403,912	健康福祉部 児童家庭課 虐待防止対策室 043-223-2357	こども家庭庁支援局家庭福祉課	継続	
22	ヤングケアラー支援体制構築事業	委託	○	○		応募資格を満たせば、NPO法人も委託先となりえる	ヤングケアラーを適切な支援に繋げるため、市町村や地域の関係団体のパイプ役となるコーディネーターを配置した専門の相談窓口を設置する。また、気軽に悩みや経験を共有できる場として、SNSを活用したオンラインサロンやピアサポートを実施する。(募集数1事業者、応募数1事業者、採択数1事業者)	通年 (前年度3月)	27,000	健康福祉部 児童家庭課 虐待防止対策室 043-223-2357	こども家庭庁支援局虐待防止対策課	継続	
23	こどもの意見表明等支援事業	委託	○	○		応募資格を満たせば、NPO法人も委託先となりえる	児童相談所等から独立した意見表明等支援員(こどもの福祉に関し知識・経験を有する者)が児童相談所一時保護所や児童養護施設等で生活するこどもの悩みや不満、措置内容に関して、こどもの意見・意向を把握し、児童相談所や児童養護施設等へ伝達、連絡調整等を行う。(募集数1事業者、応募数1事業者、採択数1事業者)	通年 (前年度3月)	46,337	健康福祉部 児童家庭課 虐待防止対策室 043-223-2357	こども家庭庁支援局虐待防止対策課	継続	
24	里親養育包括支援(フォスタリング)事業	委託	○	○		応募資格を満たせば、NPO法人も委託先となりえる	里親が、子どもに最善の養育を提供するために適切な支援を受けられるようにするべく、里親制度に対する社会の理解により一層促進するとともに、里親のリクルート、研修、支援などを里親とチームとなって一貫して担うフォスタリング機関(里親養育包括支援機関)による包括的な支援体制を構築する。	通年 (前年度3月)	46,927	健康福祉部 児童家庭課 社会的養護推進室 043-223-2322	こども家庭庁支援局家庭福祉課	継続	
25	児童養護施設等の生活向上のための環境改善事業(自立援助ホーム分)	補助				NPO法人等	国の補助金を活用して、自立援助ホーム等の備品や内部改修等の生活環境改善に要する費用に対して補助する。	-	83,820	健康福祉部 児童家庭課 社会的養護推進室 043-223-2322	こども家庭庁支援局家庭福祉課	継続	
26	切れ目ない支援につなぐ妊娠SOS事業	委託	○	○		応募資格を満たせば、NPO法人も委託先となりえる	予期しない妊娠や、不安を持つ妊婦の相談に対応し、早期に適切な支援機関につなげる。	通年 (前年度3月)	23,000	健康福祉部 子育て支援課 母子保健班 043-223-2332	こども家庭庁支援局母子保健課	継続	
27	不妊・不育相談事業	委託	○	○		応募資格を満たせば、NPO法人も委託先となりえる	不妊症及び不育症に関して悩んでいる方の相談に対応する。	通年 (前年度3月)	6,818	健康福祉部 子育て支援課 母子保健班 043-223-2332	こども家庭庁支援局母子保健課	継続	
28	こどもの放課後体験活動支援事業	委託		○		応募要件を満たせば、NPO法人も委託先となりえる	放課後児童クラブ等の児童を対象とし、専門家の指導の下、スポーツや体を使ったレクリエーション、文化的体験等の体験活動を通じて、児童の知識や能力だけでなく、非認知能力の向上等を図るとともに、放課後児童クラブ等の指導者を対象とし、児童への効果的な指導方法等を習得するための実践研修を実施する。(募集数1事業者、応募数3事業者、採択数1事業者)	通年 (前年度3月)	16,000	健康福祉部 子育て支援課 子育て支援班 043-223-2317	市町村	継続	

令和８年度千葉県ＮＰＯ・ボランティア関連事業

No	事業名	事業形態	協働・共創	公募	ボランティア	対象者 （主に事業受託者）	事業概要 （公募事業は、募集数、応募数及び採択数を明記すること。）	実施・募集時期 （予定）	R8 当初 予算額 （千円）	担当課（室・班）/TEL	関連団体 （国、市町村、公益法人等）	昨年度からの関連	新規・削除の理由
29	認知症メモリーウォーク開催事業	事業協力	○	○		認知症の方とその家族、社会福祉協議会、NPO、自治会等	認知症高齢者やその家族が地域で安心して暮らし続けられるよう、県民一人ひとりが認知症に対する偏見を解消し、理解を深めるために、この趣旨に賛同する団体と協働し、「認知症メモリーウォーク・千葉」を県内6箇所で開催予定	募集：2～6月 実施：6～11月	360	健康福祉部 高齢者福祉課 認知症対策推進班 043-223-2237	市町村 （募集のため具体的な市町村は未定）	継続	
30	介護支援専門員現任研修	その他 （指定）				一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会	資質の向上を図るため、現に介護支援専門員業務に携わっている者に対し研修を行う。	通年	-	健康福祉部 高齢者福祉課 介護保険制度班 047-223-2387		継続	
31	主任介護支援専門員研修	その他 （指定）				一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会	資質の向上を図るため、主任介護支援専門員になる者に対し研修を行う。	実施：9～1月	-	健康福祉部 高齢者福祉課 介護保険制度班 047-223-2387		継続	
32	主任介護支援専門員更新研修	その他 （指定）				一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会	資質の向上を図るため、主任介護支援専門員に対し更新研修を行う。	実施：7～9月、 12～2月	-	健康福祉部 高齢者福祉課 介護保険制度班 047-223-2387		継続	
33	盲ろう者向け通訳・介助員養成研修事業	委託				NPO法人千葉盲ろう者友の会	障害者総合支援法に定める地域生活支援事業の一事業として、盲ろう者の自立と社会参加の担い手となる通訳・介助員を養成するため、点字又は手話の知識を有する者に対して、盲ろう者に対する通訳及び移動等支援方法を指導する。	通年	2,824	健康福祉部 障害者福祉推進課 障害保健福祉推進班 043-223-2340	千葉市、船橋市、柏市（政令・中核市）と共同実施。	継続	
34	盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業	委託				NPO法人千葉盲ろう者友の会	障害者総合支援法に定める地域生活支援事業の一事業として、盲ろう者の自立と社会参加を図るため、コミュニケーション及び移動等の支援を行う盲ろう者向け通訳・介助員を派遣する。	通年	18,936	健康福祉部 障害者福祉推進課 障害保健福祉推進班 043-223-2340	千葉市、船橋市、柏市（政令・中核市）と共同実施。	継続	
35	盲ろう者支援事業	委託				NPO法人千葉盲ろう者友の会	障害特性上、日常生活を送る上で様々な困難を抱える盲ろう者に対し、自立した生活を実現するためのコミュニケーション訓練や福祉機器の操作訓練などの生活訓練を実施するほか、相談支援窓口を設置し盲ろう者やその家族等からの相談に対応する。	通年	7,645	健康福祉部 障害者福祉推進課 障害保健福祉推進班 043-223-2340		継続	
36	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業	委託				医療法人、社会福祉法人、NPO法人等	精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが地域の一員として安心して自分らしい暮らしを送るために、医療・福祉・介護・住まい・地域の助け合い・教育が包括的に確保された地域づくりを目指すことを目的とした事業である。障害保健福祉圏域13圏域毎に事業委託を行い、9の事業メニューを履行する。	通年	25,903	健康福祉部 障害者福祉推進課 精神保健福祉推進班 043-223-2680		継続	
37	精神障害者家族交流事業	委託				特定非営利活動法人千葉県精神障害者家族会連合会	精神障害者とその家族・県民が集い、交流や講演等を通じて、障害者とその家族の病気に対する理解を深めるとともに、県民の精神障害者に対する理解の促進を図り、精神障害者とその家族の福祉の向上を図ることを目的として実施する。	実施：12月	160	健康福祉部 障害者福祉推進課 精神保健福祉推進班 043-223-2334		継続	
38	特定非営利活動法人千葉県精神障害者家族会連合会補助金	補助				特定非営利活動法人千葉県精神障害者家族会連合会	精神保健福祉に関する県民の理解を深めることにより、精神障害者に対する社会の偏見をなくし、精神障害者の社会復帰を促進することを目的として、精神保健福祉に関する知識の普及啓発等精神障害者とその家族の人権を守るための諸事業を実施している「特定非営利活動法人千葉県精神障害者家族会連合会」に対し、補助金を交付する。	通年	160	健康福祉部 障害者福祉推進課 精神保健福祉推進班 043-223-2334		継続	
39	心のバリアフリー推進事業	委託	○			特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会	精神障害者や精神保健福祉に関する理解促進を図ることを目的として、精神障害者とその家族、関係団体並びに一般県民を対象として、講演会、表彰式、展示会、レクリエーション等を実施する。	実施：年2回（4月、11月）	1,540	健康福祉部 障害者福祉推進課 精神保健福祉推進班 043-223-2680	千葉市（4月実施の心のふれあいフェスティバルのみ）	継続	
40	地域活動支援センター等支援事業補助金	補助				民間団体、NPO法人等	地域活動支援センターや小規模作業所のそれぞれの機能に応じた支援制度（重度加算、就労支援加算、家賃補助、送迎加算）を設け、センター等の運営の安定化と職員の処遇改善を図るとともに、障害者の自立と社会参加の促進を図る。	未定	19,300	健康福祉部 障害福祉事業課 虐待防止対策・法人指導班 043-223-3982	事業実施市町村	継続	
41	障害者（児）施設整備事業補助	補助		○		社会福祉法人、財団法人、医療法人、NPO法人等	障害者の地域移行支援の核となる、グループホーム等の「住まいの場」の整備、生活介護等の「日中活動の場」の整備等に要する経費の一部を補助することにより整備の促進を図る。	募集：6月～7月	502,884	健康福祉部 障害福祉事業課 事業・暮らしの場支援推進班・療育支援班 043-223-2339 043-223-4509		継続	
42	障害者の工賃アップのための就労事業を活性化する事業	委託				NPO法人	県内の授産施設等と企業等の仲立ちをして、企業訪問や合同販売会等による製品の販路拡大、経営アドバイザー等の施設への派遣による経営指導、施設職員の資質向上のための研修などの事業を実施することで、障害者の新たな仕事の創出や工賃の増加等を図る。	通年	57,672	健康福祉部 障害福祉事業課 事業・暮らしの場支援推進班 043-223-2339		継続	
43	グループホーム運営費等補助	補助				社会福祉法人、NPO法人等	障害者総合支援法に基づくグループホームの運営費等に対する補助（県1／2、市町村1／2）	未定	813,705	健康福祉部 障害福祉事業課 事業・暮らしの場支援推進班 043-223-2339	事業実施市町村	継続	

令和８年度千葉県ＮＰＯ・ボランティア関連事業

No	事業名	事業形態	協働・共創	公募	ボランティア	対象者 (主に事業受託者)	事業概要 (公募事業は、募集数、応募数及び採択数を明記すること。)	実施・募集時期 (予定)	R8当初 予算額 (千円)	担当課(室・班)/TEL	関連団体 (国、市町村、公益法人等)	昨年度からの関連	新規・削除の理由
44	障害者生活ホーム運営事業等補助	補助				個人、NPO法人等	独立した生活を求めている知的障害者、あるいは家庭における養育が困難な知的障害者等に対し、居室を提供し日常生活及び社会適応に必要な各種援助を行う。(県1/2、市町村1/2、ただし、居住地不明者は10/10)	未定	18,796	健康福祉部 障害福祉事業課 事業・暮らしの場支援推進班 043-223-2339	事業実施市町村	継続	
45	障害児等療育支援事業	委託		○		社会福祉法人、NPO法人等	障害児(者)施設等の有する機能を活用し、在宅障害児等やその家族に対して適切な相談支援や療育支援を行うため、①訪問療育相談支援／②訪問療育支援／③外来療育相談支援／④外来療育支援(個別・集団)／⑤施設支援指導を実施する。	募集:3月 実施:通年	99,000	健康福祉部 障害福祉事業課 療育支援班 043-223-4509	事業実施市町村	継続	
46	千葉県医師キャリアアップ・就職支援センター運営事業	委託				特定非営利活動法人千葉医師研修支援ネットワーク	千葉県医師キャリアアップ・就職支援センターの運営業務を委託し、千葉県内の臨床研修・専門研修に関する情報提供やキャリアパスに関する相談業務等を行い、若手医師の県内定着等を図る。	通年	55,400	健康福祉部 医療整備課 医師確保・地域医療推進室 043-223-3902		継続	
47	千葉県食品衛生推進員事業	その他 (活動促進)			○	規定された条件を満たす者	・食品等事業者の自主管理の推進及び支援 ・消費者に対する食品衛生に関する相談対応及び助言 ・食品衛生指導員に対する指導及び助言 ・保健所事業への協力	食品衛生推進員 任期2年	111	健康福祉部 衛生指導課 企画調整班 043-223-2626	(公社)千葉県食品衛生協会	継続	
48	動物愛護推進員 動物愛護ボランティア活動の推進	その他			○	規定された条件を満たす者	動物の愛護及び適正な管理、人の生命等への危害防止に関わる事業の一部を、ボランティア、委嘱推進員と連携して推進する。	員任期3年 動物愛護ボランティア1～2月	482	健康福祉部 衛生指導課 公衆衛生獣医班 043-223-2642		継続	
49	湖沼における外来水生植物防除事業補助金	補助			○	NPO	NPOが外来水生植物を駆除する活動に要する経費に対し、補助金を交付する。	募集:R8.4月～ 実施:R8.6月～	15,039	環境生活部 水質保全課 湖沼浄化対策班 TEL:043-223-3821		継続	
50	千葉県自然公園指導員	その他 (ボランティアの協力を得て実施)			○	市町村の推薦により県が委嘱した者(ボランティア)	千葉県内の自然環境保全区域及び緑地環境保全地域(自然公園等)の自然環境の保全、適正な利用推進等を行うため千葉県自然公園指導員を設置し、通年で活動、年に1度活動報告書を提出する。 ・自然公園指導員研修会の開催(自然保護課主催) ・千葉県自然公園指導員設置(18市9町1村計50名)	実施:通年	381	環境生活部 自然保護課 自然環境企画班 043-223-2971		継続	
51	自然公園管理事業	指定管理者制度			○	NPO法人	自然公園の利用の機会を県民に提供し、県民の健康づくり、休養等に役立てるため、指定管理者に委託し大房岬自然公園施設の管理運営を行う。	指定期間: R4.4月1日～ R9.3月31日	20,080	環境生活部 自然保護課 施設管理班 043-223-2059	NPO法人 千葉自然学校	継続	
52	行徳湿地保全事業湿地環境改善・維持管理業務	委託	○			NPO法人	現在の行徳湿地の状況が悪化しないよう、現況水路の水管理や浄化池の機能保持、維持管理を行う。	通年	5,952	環境生活部 自然保護課 狩猟・保護班 043-223-2972	NPO行徳自然ほごくらぶ	継続	
53	行徳湿地保全事業水質・鳥類継続的調査業務	委託	○			NPO法人	行徳湿地の水質検査、行徳鳥獣保護区及び隣接地域の鳥類調査を行い保護区の鳥類の生息状況を把握する。	通年	4,789	環境生活部 自然保護課 狩猟・保護班 043-223-2972	NPO行徳自然ほごくらぶ	継続	
54	行徳鳥獣保護区管理業務	委託	○			NPO法人	行徳湿地を野鳥の飛来地、生息地及び繁殖地として良好な環境に保全するとともに、野鳥観察舎のための観察路の維持管理等を実施する。	通年	42,266	環境生活部 自然保護課 狩猟・保護班 043-223-2972	NPO行徳自然ほごくらぶ	継続	
55	千葉県コブハクチョウ生息状況等調査業務委託	委託	○			NPO法人	手賀沼周辺の市が有効な被害対策に取り組めるよう、コブハクチョウの生息状況やコロニーの設置状況等の調査等を行った上で、今後の被害防除方法等の提案などを行う。	実施:4月～7月	1,134	環境生活部 自然保護課 鳥獣対策班 043-223-2058	4月末に受託者決定予定 (NPO法人とならない場合あり) ※R7年度はNPO法人バードリサーチ	継続	
56	千葉県カワウ生息状況等調査業務委託	委託	○			NPO法人	県内で確認されているカワウのコロニー及び畴の就畴数、繁殖状況、その他必要と認められる事項について調査する。	通年	3,387	環境生活部 自然保護課 鳥獣対策班 043-223-2058	5月末に受託者決定予定 (NPO法人とならない場合あり) ※R7年度はNPO法人バードリサーチ	継続	
57	指定管理鳥獣捕獲等事業捕獲業務	委託	○	○		認定鳥獣捕獲等事業者 (応募資格を満たせば、NPO法人も委託先となりえる)	ニホンジカによる農業被害や生態系被害の抑制を図るため、鳥獣保護管理法に基づく指定管理鳥獣捕獲等事業を実施する。	募集:4月～ 実施:6月～1月(予定)	33,632	環境生活部 自然保護課 鳥獣対策班 043-223-2058	5月末に受託者決定予定 (NPO法人とならない場合あり) ※R7年度は、(特非)有害鳥獣捕獲実施隊HMC	継続	
58	傷病鳥獣救護事業	委託・事業協力			○	獣医師、ボランティア、NPO法人	救護が必要な野生鳥獣を県民自ら救護していくことを通じて、鳥獣保護思想の普及・高揚を図る。 ・野生鳥獣の治療は(公社)千葉県獣医師会指定獣医師へ委託 ・野生鳥獣の治療・保護飼養をNPO法人へ依頼 ・保護飼養は野生鳥獣救護ボランティアに依頼	通年	1,996	環境生活部 自然保護課 狩猟・保護班 043-223-2976	(公社)千葉県獣医師会 NPO行徳自然ほごくらぶ	継続	

令和８年度千葉県ＮＰＯ・ボランティア関連事業

No	事業名	事業形態	協働・共創	公募	ボランティア	対象者 (主に事業受託者)	事業概要 (公募事業は、募集数、応募数及び採択数を明記すること。)	実施・募集時期 (予定)	R8 当初 予算額 (千円)	担当課(室・班)/TEL	関連団体 (国、市町村、公益法人等)	昨年度からの関連	新規・削除の理由
59	エコメッセちば2026	実行委員会	○			エコメッセちば実行委員会	市民、NPO、企業、行政が実行委員会をつくり環境活動見本市を企画、運営、開催し、それぞれの主体が個々に、あるいはパートナーシップにより行っている環境保全活動・環境教育を広く紹介するとともに、環境に配慮した商品の展示販売を行う。	実施：10月10日(オンライン開催) 10月11日(会場開催)	380	環境生活部 循環型社会推進課 環境保全活動推進班 043-223-2760	事務局 (特非)環境パートナーシップちば	継続	
60	若者が主役の環境保全活動応援事業	委託	○	○		応募資格を満たす団体(NPO法人を含む)	若者の創意工夫による環境保全活動の企画コンペを実施し、活動への支援や、地域団体や企業への橋渡しを行うことで、次代の環境保全活動をリードする若手人材の育成を図る。	募集：6月～8月 実施：10月～3月	6,500	環境生活部 循環型社会推進課 環境保全活動推進班 043-223-2760		継続	
61	千葉県地球温暖化防止活動推進員	その他			○	県が委嘱した者(要件あり)	「地球温暖化対策の推進に関する法律」第37条に基づき、千葉県知事が委嘱した者で、ボランティアとして自ら地球温暖化対策を実践するほか、地域の人々へ地球温暖化の現状及び対策について普及啓発等の活動を行う。	募集：年1回 (8～10月頃)	－	環境生活部 温暖化対策推進課 企画調整班 043-223-4645	千葉県地球温暖化防止活動推進センター	新規	昨年度、同時に照会があった「県が募集しているボランティア(様式4)」のみに記載していたが、ボランティア関連事業に該当すると判断されたため、当様式にも記載するもの。
62	交通安全推進隊育成支援事業 (千葉県交通安全推進隊)	事業協力			○	県民	交通安全推進隊は、千葉県交通安全条例に定める「地域に密着した交通安全に関する活動の先導的な役割を担う組織」であり、交通安全に関心と意欲をもった方がそれぞれの地域で自主的・積極的に活動し、通学路の見守り等を実施し、「交通安全県ちば」の確立を目指す。	募集：毎月15日まで	2,842	環境生活部 くらし安全推進課 交通安全対策室 043-223-2263		継続	
63	地域の防犯ボランティア活動促進事業のうち、一部 ①地域防犯力の向上に関する交流大会の開催 ②「ちば防犯ハンドブック」の作成 ③ヤング防犯ボランティアへのパトロール資機材貸与事業)	その他			○	ボランティア等	自主防犯活動の更なる活性化を図るため、「地域防犯力の向上に関する交流大会」を開催するとともに、自主防犯団体向けに「ちば防犯ハンドブック」を配布。また、若い世代の防犯ボランティア活動を促進するため、ヤング防犯ボランティアに対し、パトロール用資機材を貸与する。	交流大会募集時期 9月～10月頃 その他 通年	808	環境生活部 くらし安全推進課 防犯対策推進室 043(223)2333		継続	
64	消費者団体ネットワーク強化・活性化事業	補助	○			消費者団体・生協・NPO等	地域の消費者行政上の課題を解決するとともに、消費者団体の活性化・体質強化を図るため、県、市町村と消費者団体による連携事業を実施する。	実施：8月～1月	5,100	環境生活部 くらし安全推進課 消費者安全推進室 043-223-2293	各市町村への補助	継続	
65	文化活動ボランティアネットワーク事業	その他(HP上での情報提供)			○	文化団体、NPO、社会福祉施設、企業等	文化芸術活動についてのボランティア情報と文化芸術活動を行うための場所の情報を、県民からの提供を受け、県ホームページに掲載し、県民の自主的な文化活動を支援する。	通年	－	環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課企画調整班 043-223-2408		継続	
66	ちば文化資産活用事業補助金	補助		○		企業・団体(NPO含む)	本県の「ちば文化資産」を活用し、新たにSDGsにつながる取組等を取り入れ、未来を見据えた持続可能な社会基盤づくりに資する活動を広めるため、民間の企業・団体が実施する事業に対して補助する。	募集：～R8.3.13 実施：～R9.3.31	5,000	環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課文化企画室 043(223)3945		継続	
67	文化芸術のミライ応援補助金	補助		○		個人、文化芸術団体、NPO、公益法人	若者による文化芸術活動の推進を図るため、若者が主体となって参加・実施する文化芸術活動事業(伝統芸能含む)に対し、補助を行う。	募集：～3月10日 実施：6月～R9年2月	1,213	環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課企画調整班 043-223-2408		継続	
68	県立美術館 情報資料室 ミュージアム・サポーター	事業協力			○	県立美術館 ミュージアム・サポーター	県立美術館情報資料室の運営をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集：年1回 (5月) 実施：4月～	60	環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (県立美術館:043-242-8311)		継続	
69	県立美術館 ワークショップ ミュージアム・サポーター	事業協力			○	県立美術館 ミュージアム・サポーター	県立美術館ワークショップの運営・実施をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集：年1回 (5月) 実施：4月～		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (県立美術館:043-242-8311)		継続	
70	県立美術館 美術館ガイド ミュージアム・サポーター	事業協力			○	県立美術館 ミュージアム・サポーター	団体向けガイド等の運営・実施をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集：年1回 (5月) 実施：4月～		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (県立美術館:043-242-8311)		継続	

令和8年度千葉県NPO・ボランティア関連事業

No	事業名	事業形態	協働・共創	公募	ボランティア	対象者 (主に事業受託者)	事業概要 (公募事業は、募集数、応募数及び採択数を明記すること。)	実施・募集時期 (予定)	R8 当初 予算額 (千円)	担当課(室・班)/TEL	関連団体 (国、市町村、公益法人等)	昨年度からの関連	新規・削除の理由
71	県立中央博物館 資料整理ボランティア	事業協力			○	県立中央博物館ボランティア	博物館資料の保存・管理をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集:随時 実施:4月～	70	環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (中央博物館:043-265-3111)		継続	
72	県立中央博物館 生態園パートナー	事業協力			○	県立中央博物館ボランティア	生態園での来園者の自然観察をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集:随時 実施:4月～		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (中央博物館:043-265-3111)		継続	
73	県立中央博物館 房総の山の観察会サポーター	事業協力			○	県立中央博物館ボランティア	房総の山のフィールド・ミュージアムでの観察会をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集:随時 実施:4月～		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (中央博物館:043-265-3111)		継続	
74	県立中央博物館 講座・観察会・イベントボランティア	事業協力			○	県立中央博物館ボランティア	講座・観察会・イベントの企画・運営をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集:随時 実施:4月～		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (中央博物館:043-265-3111)		継続	
75	県立中央博物館 調査研究ボランティア	事業協力			○	県立中央博物館ボランティア	調査研究活動をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集:随時 実施:4月～		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (中央博物館:043-265-3111)		継続	
76	県立中央博物館 展示室ボランティア	事業協力			○	県立中央博物館ボランティア	常設展示の解説、体験学習施設での活動をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集:随時 実施:4月～		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (中央博物館:043-265-3111)		継続	
77	県立中央博物館分館海の博物館 うみはく展示解説ボランティア	事業協力			○	県立中央博物館分館海の博物館ボランティア	分館海の博物館の展示解説 ※募集については館にお問い合わせください。	募集:随時 実施:4月～	7	環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (海の博物館:0470-76-1133)		継続	
78	県立中央博物館分館海の博物館 うみはくイベント支援ボランティア	事業協力			○	県立中央博物館分館海の博物館ボランティア	分館海の博物館の講座・観察会などの普及事業をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集:随時 実施:4月～		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (海の博物館:0470-76-1133)		継続	
79	県立中央博物館分館海の博物館 うみはく調査研究ボランティア	事業協力			○	県立中央博物館分館海の博物館ボランティア	分館海の博物館の調査研究事業をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集:随時 実施:4月～		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (海の博物館:0470-76-1133)		継続	
80	県立中央博物館分館海の博物館 うみはく資料整理ボランティア	事業協力			○	県立中央博物館分館海の博物館ボランティア	分館海の博物館の資料収集事業をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集:随時 実施:4月～		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (海の博物館:0470-76-1133)		継続	
81	県立現代産業科学館 イベント支援ボランティア	事業協力			○	現代産業科学館ボランティア	現代産業科学館で、工作教室や体験行事のサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集①:R8年 4月～6月 実施①:R8年 7月～ 募集②:R9年 1月～ 実施②:R9年 4月～	66	環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (現代産業科学館:047-379-2005)		継続	
82	県立現代産業科学館 図書整理ボランティア	事業協力			○	現代産業科学館ボランティア	現代産業科学館で、図書整理など情報提供業務のサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集①:R8年 4月～6月 実施①:R8年 7月～ 募集②:R9年 1月～ 実施②:R9年 4月～		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (現代産業科学館:047-379-2005)		継続	
83	県立関宿城博物館 館活動(イベント等)支援・補助ボランティア	事業協力			○	千葉県立関宿城博物館サポーター	博物館で実施するイベント・体験事業等の補助 ※募集については館にお問い合わせください。	募集:随時 実施:4月～	-	環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (関宿城博物館:04-7196-1400)		継続	

令和８年度千葉県ＮＰＯ・ボランティア関連事業

No	事業名	事業形態	協働・共創	公募	ボランティア	対象者 (主に事業受託者)	事業概要 (公募事業は、募集数、応募数及び採択数を明記すること。)	実施・募集時期 (予定)	R8 当初 予算額 (千円)	担当課(室・班)/TEL	関連団体 (国、市町村、公益法人等)	昨年度からの関連	新規・削除の理由
84	県立房総のむら ツアーガイドボランティア	事業協力			○	房総のむらボランティア	来館者に館内施設・体験の他、龍角寺古墳群や周辺地域について案内・解説を行う ※募集については館にお問い合わせください。	募集：必要に応じて 実施：通年	21	環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (房総のむら：0476-95-3333)		継続	
85	県立房総のむら 緑のボランティア	事業協力			○	房総のむらボランティア	館内の自然環境や植栽関係の整備、保全等を行う。 ※募集については館にお問い合わせください。	募集：必要に応じて 実施：通年		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (房総のむら：0476-95-3333)		継続	
86	県立房総のむら 昔の遊びボランティア	事業協力			○	房総のむらボランティア	紙芝居の実施や、来館者へのコマ・ペーゴマなど遊びの指導をサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集：必要に応じて 実施：通年		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (房総のむら：0476-95-3333)		継続	
87	県立房総のむら 昔のくらしボランティア	事業協力			○	房総のむらボランティア	農家のかまど等を使用し、昔のくらしの説明及び施設管理を行う。 ※募集については館にお問い合わせください。	募集：必要に応じて 実施：通年		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (房総のむら：0476-95-3333)		継続	
88	県立房総のむら 竪穴住居ボランティア	事業協力			○	房総のむらボランティア	風土記の丘エリアにある復元した竪穴住居の維持管理や解説等、来館者への案内をサポート。 ※募集については館にお問い合わせください。	募集：必要に応じて 実施：通年		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (房総のむら：0476-95-3333)		継続	
89	県立房総のむら 自然観察ガイドボランティア	事業協力			○	房総のむらボランティア	里山の動植物に関する解説等、来館者への案内をサポート (里山観察会・里山ギャラリー・自然観察会の実施、解説板の作成や開花情報の更新等)※募集については館にお問い合わせください。	募集：必要に応じて 実施：通年		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (房総のむら：0476-95-3333)		継続	
90	県立房総のむら 演目ボランティア	事業協力			○	房総のむらボランティア	各種演目の準備・体験のサポート ※募集については館にお問い合わせください。	募集：必要に応じて 実施：通年		環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課学芸振興室 043-223-4127 (房総のむら：0476-95-3333)		継続	
91	千葉県地域商業活性化事業 (活性化推進事業(連携事業))	補助		○		商工団体、商店街団体、 NPO法人等	地域商業の課題などに対応する複数の団体が連携して行う取組に対して事業費の一部を助成する。 (商業者を含む複数の団体からなるグループ等が行う取組であること。)	募集：R8.3～ 実施：R8.4～ (通年)	7,000	商工労働部 経営支援課 商業振興班 043-223-2824		継続	
92	中小企業総合支援事業費補助金	補助		○		中小企業者、連携体、組合、 商工団体、NPO法人	千葉県内の地域資源を活用した新商品・新サービス等の開発及び販路開拓、県産農林水産物を使用した新商品・新サービス等の開発及び販路開拓に係る事業に対する助成	募集時期 4月1日～4月30日	4,650	商工労働部 産業振興課 ライフサイエンス産業振興室 043-223-2778	(公財)千葉県産業振興センター	継続	
93	ちば地域若者サポートステーション 事業	委託	○			若者の自立支援に実績のある団体 (NPOを含む)	「ちば地域若者サポートステーション(通称サポステ)」を設置し、働くことに踏み出せない15歳から49歳までの無業者(ニート等)を対象として、職業的自立に向けた支援を行う。	通年	8,016	商工労働部 雇用労働課 若年者雇用推進班 043-223-2745	厚生労働省、市町村	継続	
94	離職者等再就職訓練事業	委託		○		専修学校、NPO法人、企業など	専修学校、NPO法人、企業などが持つ教育訓練資源を最大限に活用した多様な委託訓練を実施し、離職者等の円滑な再就職を支援する。 募集数：約130コース	年間を通して 実施	1,059,616	商工労働部 産業人材課 技能振興班 043-223-2762	専修学校、NPO法人、企業など	継続	
95	障害者就業支援キャリアセンター 事業	委託		○		社会福祉法人、NPO法人など	障害者の就労に係る相談から就業準備訓練など、個々の障害特性に応じて適切な就業支援を行う。また、障害者多数雇用や特例子会社設置を検討している企業等に対する総合的な支援を行うとともに、雇用後の定着支援を実施し、障害者の雇用拡大と定着強化を図る。募集数：1団体	実施：4月～ (募集：2月)	49,929	商工労働部 産業人材課 障害者就労支援班 043-223-2756	千葉市	継続	
96	企業支援員事業	委託				社会福祉法人、NPO法人など	障害のある人の雇用の場の拡大と就職後の継続(長期)雇用を促進することを目的に、各障害保健福祉圏域(16圏域)に企業支援員を各1名配置し、職域開拓と企業に対する雇用管理上のアドバイスなどの支援を行う。	実施：4月～	91,330	商工労働部 産業人材課 障害者就労支援班 043-223-2756	障害者就業・生活支援センター	継続	
97	障害者の多様なニーズに対応した 委託訓練事業	委託		○		社会福祉法人、NPO法人、 企業など	障害者が身近な地域で就職に必要な知識や技能を習得できるよう、民間企業や社会福祉法人等に委託による公共職業訓練を実施する。 募集数：約70コース	実施：4月～ (募集：随時)	97,416	商工労働部 産業人材課 障害者就労支援班 043-223-2756		継続	
98	中山間ふるさと活性化チャレンジ事業	委託		○		企業・NPO等	中山間地域と関わりをもつ人材の創出や中山間地域及び地域住民活動の活性化を図るため、県内の農業高校等の生徒を対象に地域活性化企画の実践や研修等を開催する。 企画提案型公募、募集数1団体	募集4月 実施5月～	9,630	農林水産部 農地・農村振興課 地域振興班 043-223-2858		継続	
99	都市農山漁村交流活性化事業	委託		○		企業・NPO等	グリーン・ブルー・ツーリズムの推進として、農林漁業体験や農家民宿等の受入体制を強化するため、研修会開催や広域ネットワーク組織の取組を推進する。 企画提案型公募、募集数1団体	募集・実施 6月～	2,529	農林水産部 農地・農村振興課 アグリビジネス支援班 043-223-2963		継続	
100	農福連携推進事業のうち導入実証 の実施	委託	○			NPO法人等	農福連携の事例創出と仕組みの構築に向けて、農業者や農業法人が福祉事業所等へ農作業を委託する取組の導入実証を行う。	実施：5～3月	1,000	農林水産部 担い手支援課 経営体育成班 043-223-2905		継続	

令和8年度千葉県NPO・ボランティア関連事業

No	事業名	事業形態	協働・共創	公募	ボランティア	対象者 (主に事業受託者)	事業概要 (公募事業は、募集数、応募数及び採択数を明記すること。)	実施・募集時期 (予定)	R8当初 予算額 (千円)	担当課(室・班)/TEL	関連団体 (国、市町村、公益法人等)	昨年度からの関連	新規・削除の理由
101	農福連携推進事業のうち農福連携に携わる専門人材の派遣	委託	○			NPO法人等	農福連携を現場で実践する手法を具体的に助言・指導できる専門人材である「農福連携技術支援者」を現場へ派遣する。	7月～2月	730	農林水産部 担い手支援課 経営体育成班 043-223-2905		新規	令和8年度から新たに実施するため
102	法人の森事業(法人の森協定)	事業協力				企業、NPO等	社会貢献や環境活動を希望する企業や団体に対し、県有林の一部を「法人の森」として提供することで、CSR活動としての森林整備活動・森林環境教育活動をサポートする。	通年	-	農林水産部 森林課 県有林班、治山・保安林班 043-223-2947		継続	
103	NPO防災千葉	事業協力			○	NPO	自然災害防止及び土木施設等の保全に係わる活動を行い、県民の生命・財産を守るため、土砂災害防止月間における急傾斜地の点検をはじめ、道路・河川等の公共土木施設の点検・パトロールの実施。また、防災意識を高める取り組みとして、水防訓練・防災訓練への積極的な参加など、行政と協働して災害時の支援活動等を行う	通年	-	県土整備部 県土整備政策課 043-223-3163		継続	
104	千葉県道路アダプトプログラム	事業協力			○	NPO等	県が管理する道路の清掃や除草等を実施している地元自治会・地元企業やNPO、道路愛護団体等に対して県が支援を行う。	通年	6,900	県土整備部 道路環境課 企画班 043-223-3139		継続	
105	千葉県河川海岸アダプトプログラム	事業協力			○	NPO等	県が管理する河川、海岸の清掃、除草等を河川愛護団体やNPO、地元自治会・地元企業等の協力を得てそれらの団体に業務を担ってもらい、県がその支援を行う。	通年	5,782	県土整備部 河川環境課 企画班 043-223-3155		継続	
106	条例に基づく認定団体との意見交換会の開催	その他(意見交換の場の提供・調整)	○			認定景観づくり地域活動団体	「千葉県良好な景観の形成の推進に関する条例」に基づく認定を受けた景観づくり地域活動団体(以下「認定団体」という。))を支援し、良好な景観形成に向けた活動の促進をはかるため、認定団体の活動報告及び意見交換を行う。	未定	149	県土整備部都市整備局 公園緑地課 景観づくり推進班 043-223-3279		継続	
107	良好な景観の形成に関する普及啓発	委託				景観整備機構	県民及び事業者の景観づくりへの参加意欲の醸成を図り、地域の良好な景観の形成に向けた取組が積極的に行われるよう、専門家による講座やまち歩きイベント等を実施する。	未定	3,400	県土整備部都市整備局 公園緑地課 景観づくり推進班 043-223-3279		継続	
108	水道出前講座業務委託	委託	○			企業・NPO等	小学校等へ伺い、水道水の安全性やおいしい水づくりに向けた取組について浄水処理実験等を通じわかりやすくPRする「水道出前講座」を、委託により実施する。	実施時期:通年	7,897	企業局水道部 浄水課 水質管理班 043-211-8673		継続	
109	浄水場見学者案内業務委託	委託	○			企業・NPO等	県営水道事業で実施している小学生を対象とした浄水場見学において、水道に関する豊富な知識を活かし、見学者の水道に対する理解をより一層深めてもらう。	6～10月 (一般競争:4～5月頃)	3,450	企業局水道部 浄水課 浄水管理班 043-211-8683		継続	
110	県立病院ボランティア	事業協力	○		○	ボランティア	県立病院の患者案内、環境美化、イベント等をサポート	通年	43	病院局 経営管理課 経営企画戦略室 043-223-3966		継続	
111	千葉県立君津亀山青少年自然の家管理運営	指定管理者制度	○	○		千葉県自然学校グループ (NPO法人千葉自然学校) (東急コミュニティー)	自然体験活動を通して子どもの健全育成等を行っているNPO団体等に施設の管理運営を行わせることにより、民間活力の導入による県民サービスの向上を図る。(募集数1、応募数1、採択数1)	指定期間: R8.4月1日～ R13.3月31日	111,721	教育庁教育振興部 生涯学習課 社会教育振興室 043-223-4168		継続	
112	千葉県立水郷小見川青少年自然の家管理運営	指定管理者制度	○	○		小見川魅力づくり協働体 (NPO法人国際自然大学校) (日本メックス)	自然体験活動を通して子どもの健全育成等を行っているNPO団体等に施設の管理運営を行わせることにより、民間活力の導入による県民サービスの向上を図る。(募集数1、応募数1、採択数1)	指定期間: R8.4月1日～ R13.3月31日	128,616	教育庁教育振興部 生涯学習課 社会教育振興室 043-223-4168		継続	
113	不登校児童生徒支援事業	その他 (NPOやボランティアの協力を得て実施)			○	千葉県内の大学生	子どもと親のサポートセンターで実施している、不登校児童生徒支援事業の1つである「サポート広場」の子供プログラムにおいては、大学生ボランティア等の協力を得ることで、児童生徒の交流の幅を広げることとしている。	実施:5月～	-	教育庁教育振興部 児童生徒安全課 不登校児童生徒支援室 043-223-4055		継続	
114	いじめ問題対策連絡協議会	情報交換・意見交換				NPO法人企業教育研究会(確定はしていない)	千葉県いじめ防止対策推進条例を踏まえ、県内関係機関及び関係団体が連携して、いじめの防止等のための対策について協議する事業。本協議会の下に担当者会議専門部会を設けており、いずれにおいてもNPO法人を構成団体に加え、特性や能力を生かした協力を得ている。	協議会:8月 専門部会:未定	47	教育庁教育振興部 児童生徒安全課 生徒指導・いじめ対策室 043-223-4054		継続	
115	ノーマライゼーション学校支援事業	事業協力	○			NPO法人ちばMDエコネット	ノーマライゼーション学校サポーターが特別支援教育コーディネーター等と協力し、障害のある子どものよりよい学校生活を構築するためのソーシャルワークを行うとともに、特別支援教育の理解と、障害のある子どもの学校生活・地域生活への県民意識の啓発を図ることを目的としている。	通年	-	教育庁教育振興部 特別支援教育課 教育支援室 043-223-4050		継続	
116	特別支援フレッシュサポート事業	その他 市町村教育委員会及び特別支援学校の求めに応じて学生ボランティアを派遣			○	千葉県内の大学生及び短期大学生	千葉県教育委員会が、県内の各大学との連携の下、市町村教育委員会及び県立特別支援学校の求めや学生の希望に応じ、公立幼稚園、小・中学校、義務教育学校及び特別支援学校へ学生ボランティアを派遣することにより、発達障害を含む障害のある幼児児童生徒への支援の充実に資するとともに共生社会の形成に向けて、学生の特別支援教育への理解促進を図ることを目的としている。	募集:6月頃～ 9月末(随時)	-	教育庁教育振興部 特別支援教育課 教育支援室 043-223-4050		継続	

令和８年度千葉県ＮＰＯ・ボランティア関連事業

No	事業名	事業形態	協働・共創	公募	ボランティア	対象者 (主に事業受託者)	事業概要 (公募事業は、募集数、応募数及び採択数を明記すること。)	実施・募集時期 (予定)	R8 当初 予算額 (千円)	担当課(室・班)/TEL	関連団体 (国、市町村、公益法人等)	昨年度からの関連	新規・削除の理由
117	現役世代の参加促進を図る環境づくり支援事業	その他 (各種防犯活動への支援と物品の無償貸付)			○ ボランティア		40歳代以下の会社員、公務員、自営業者等を中心とした現役世代による防犯ボランティア団体(名称「名和會」)によるパトロール活動を通じ、自主防犯活動を幅広い世代の参加を得た活動へと発展させ、また、自主防犯活動の一層の活性化と定着化を促進する。	通年		警察本部生活安全部 - 生活安全総務課 043-201-0110(内線3055,3056)	警察庁 (警察庁からの物的支援がある) ※ 現役世代の防犯団体であり、高齢者が構成員の多くを占める防犯団体とは異なるため、掲出する。	継続	
118	少年を取り巻くインターネット環境浄化活動	委託			○ ボランティア		少年補導員の中でインターネットを利用可能な環境を保有し、パソコンに精通している者2人をサイバーボランティアとして委嘱し、インターネット上の環境浄化活動等を推進する。	通年	55	警察本部生活安全部 少年課 043-201-0110(内線3087)	公益社団法人全国少年警察ボランティア協会	継続	
119	千葉県警察学生サポーター「ChiPSS」活動	委託			○ ボランティア		非行少年を生まない社会づくりの推進事業の一環として、少年の非行問題に関心があり、熱意と行動力を有する大学生を千葉県警察学生サポーターに委嘱(募集人員40人)し、警察、学校、地域と協働して、学習・スポーツ支援、居場所づくり等の立ち直り支援、街頭補導等の非行防止活動や健全育成活動を実施する。	通年	161	警察本部生活安全部 少年課 043-201-0110(内線3083)		継続	
120	少年補導員・少年指導委員活動	委託			○ ボランティア		少年の非行防止及び健全育成を図るため、少年警察ボランティアを委嘱し、地域住民と協働した街頭補導活動や環境浄化活動等を推進する。	通年	4,700	警察本部生活安全部 少年課 043-201-0110(内線3087)	公益社団法人全国少年警察ボランティア協会	継続	
121	サイバー防犯ボランティア	その他			○ ボランティア		サイバーパトロールによる違法・有害情報の通報や、企業・学校等に対する犯罪被害防止のための教育活動、サイバー防犯キャンペーン・イベント、サイバー防犯に関する広報資料の作成等への参加によりサイバー空間の脅威の低減、県民のネットリテラシーの向上等を図る。	必要に応じ募集を実施	167	警察本部生活安全部 サイバー犯罪対策課 043-201-0110(内線3435)		継続	